

お客様各位

外務省より、下記の通り渡航情報が発せられました。「渡航の是非を検討してください」に関しましては、外務省渡航情報によりますと比較的治安は安定しているとの事ですが、弊社と致しましては現地の最新の情報を入手し、十分に安全確認をした上で旅行を実地致します。状況が悪化した場合はご連絡させていただきます。尚、お手配旅行・自由行動（旅行）中は十分ご注意下さい。

【主催企画】

(株)ピーエス観光
(国土交通大臣登録旅行業第 347 号)
〒150-0004 東京都港区新橋 3-2-7
 恭和ビル 4 F
TEL : 03 - 3502 - 4022

【お申込み】

(株)エアークリスタル
(東京都知事登録旅行業代 3-5400 号)
〒160-0018 東京都新宿区須賀町 1 番地
 サントピア四谷 1 F
TEL : 03 - 5368 - 0951

イランに対する渡航情報（危険情報）の発出（2008/06/27）

シスターン・バルチスタン州及びケルマン州

: 「**退避を勧告**」します。渡航は延期してください。」(継続)

イラク及びアフガニスタンとの国境付近: 「渡航の延期をお勧めします。」(継続)

フーズスタン州: 「十分注意してください。」(継続)

1. シスターン・バルチスタン州及びケルマン州: 「**退避を勧告**」します。渡航は延期してください。」

この地域においては、過去にシスターン・バルチスタン州の主要幹線道路で旅行中のドイツ人 2 人とアイルランド人 1 人が誘拐される事件が発生しています。また、2007 年 8 月 12 日には、旅行中のベルギー人男女がシスターン・バルチスタン州とケルマン州の州境のファハラジ市において誘拐される事件が発生するなど、外国人旅行者が誘拐される事件が発生しています。さらに、2007 年 10 月にイラン南東部で日本人旅行者が何者かに誘拐される事件も発生しています（2008 年 6 月 14 日に無事解放。）。同地域においては誘拐等の脅威に対する治安情勢の好転が見通せない状況にあり、今後も類似の事件が発生する可能性は排除されません。

このほか、2006 年 3 月には、シスターン・バルチスタン州のザヘダン市から北東へ約 200km のアフガニスタン国境付近のザーボル市において、ザヘダン県の知事一行に対する襲撃事件が夜間発生し、21 人が死亡（一部報道では 22 人）し、12 人（一部報道では 8 人）が拉致・誘拐されました。また、同年 5 月、ケルマン州において襲撃事件が夜間発生し、イラン人 12 人が殺害されました。さらに、2007 年 8 月 19 日シスターン・バルチスタン州のパキスタン国境付近において、武装集団による車両襲撃により、地元教育局長含むイラン人 21 人が誘拐される事件が発生しているほか、2008 年 6 月には、国境沿いの町サラバンにおいて、警察署襲撃事件、司法関係者殺害事件も発生しています。

ザヘダン市内では、2006 年 12 月 14 日、自動車に仕掛けられた爆弾が 2 か所同時に爆発したほか、同 20 日には、自動車に仕掛けられた大量の爆破物が発見されています。このほか、報道によれば、イラン当局がこれらの地域を含むイラン東部地域で大規模な麻薬掃討作戦を展開し、武装した麻薬密売グループとの間で激しい衝突が発生しています。また、麻薬掃討作戦のほか、麻薬犯罪の温床となる不法入国外国人に対する取締りも強化されており、過去にはシスターン・バルチスタン州への外国人の全面立ち入り禁止措置が講じられていました。このように両州は依然として治安情勢が不安定であることに加え、イラン外務省からも在イラン日本国大使館に日本人観光客等の同地域への入境に対して、治安上の観点から自粛を求めるよう強い要請が寄せられています。

つきましては、シスターン・バルチスタン州及びケルマン州に滞在されている方は、十分な安全対策を講じた上で国外等の安全な地域へ退避されるよう強く勧告します。また、両州への渡航を予定されている方は、どのような目的であれ延期してください。

2. イラク及びアフガニスタンとの国境付近: 「渡航の延期をお勧めします。」

イラク国内の治安情勢の影響により、イラクとの国境付近においては、不測の事態が発生する可能性は排除できません。一方、アフガニスタンでは、タリバーン等の武装勢力によるテロ・誘拐事件等が依然として発生しており、治安情勢は予断を許さない状況が続いているため、アフガニスタンとの国境付近においても、不測の事態が発生する可能性は排除できません。

つきましては、イラク及びアフガニスタンとの国境付近へ渡航・滞在を予定されている方は、どのような目的であれ渡航を延期するようお勧めします。

3. フーゼスタン州：「十分注意してください。」

フーゼスタン州のアフワーズ市内では、2005年4月13日にアラブ系住民を刺激する内容の偽造文書が出回ったことにより騒擾が起きた事案、同年6月12日に州知事庁舎前ほか3か所において爆弾が相次いで爆発する事件、同年9月1日にパイプラインが連続して爆破される事件、同年10月15日に最も人通りの多い通りで2つの爆弾が爆発する事件、2006年1月24日には、チャムラーン通り（キヤーンパールス通り）に面するサーマーン銀行の支店内及びゴレスタン地区の地下資源機構（政府関係機関）の建物前で爆弾が爆発する事件が発生しています。

また、同年2月27日には、アフワーズ市から約110km北の町デズフル及びアフワーズ市より約100km南のイラク国境付近の町アバダンにおいて、爆弾爆発事件が発生しました。

つきましては、フーゼスタン州に渡航・滞在を予定されている方は、テロ事件等不測の事態に巻き込まれないよう最新情報の入手に努め、テロの標的となる可能性のある政府関連施設や人込みを可能な限り避ける、周囲の状況に注意を払い、ごみ箱や放置されたカバンや段ボール等の不審物には近づかない、爆発等の不測の事態に遭遇した場合は速やかに発生現場から離れる等、安全対策に十分注意を払ってください。

(問い合わせ先)

外務省領事局海外邦人安全課（テロ・誘拐に関する問い合わせを除く）

東京都千代田区霞ヶ関 2-2-1

電話：(外務省代表) 03-3580-3311 (内線) 5140

外務省領事局邦人テロ対策室（テロ・誘拐に関する問い合わせ）

東京都千代田区霞ヶ関 2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 3679

外務省海外安全相談センター

東京都千代田区霞ヶ関 2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 2901

外務省海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>

携帯電話用：<http://www.anzen.mofa.go.jp/i/>

在イラン日本国大使館

(所在地) Bucharest Avenue, Corner of 5th Street, Tehran, Iran

電話：(98-21) 8871-7922